

「夢」をもって生きる

高等学校・2～3年生

I プログラムについて

1 人権教育上のねらい（普遍的な人権課題「人間の尊厳・価値の尊重」）

＝【人権感覚育成のための視点】

アメリカにおける公民権運動について考える活動を通して、他者の立場に立って考えるとともに、偏見や差別を見抜き、一人一人をかけがえのない大切な存在として、個人の価値を尊重する姿勢を養う。

2 関連する教科等について

- 総合的な学習（探究）の時間
- ※外国語（英語）での実施も可能

3 人権教育上の視点

- (1) 自他の価値を大切にしようとする。（価値・態度）
- (2) 異なった社会状況におかれている人々の気持ちを想像したり、その立場に立って考えたりすることができる。（技能）

II アクティビティーについて

1 概要

- 活動1
人種差別に関する写真を見て、想像できることをグループで意見交換する。
- 活動2
「写真についての解説」から、活動1で考えた写真の背景について理解する。
- 活動3
「キング牧師の演説（抜粋）」から、共感できたことについてグループで意見交換する。

2 準備するもの

- 写真資料（1950年代のアメリカの水飲み場、オリンピックの表彰式）
- 写真についての解説
- キング牧師の演説（抜粋）の日本語訳、その映像または音声
- ワークシート

3 アクティビティーの進め方

○活動1 「課題の把握」

- ① 写真資料①・②を見て、当時の状況や人物の気持ちを想像し、ワークシートに書く。
- ② グループで意見交換する。

○活動2 「写真資料に関する背景の確認」

- ① 「写真についての解説」を読み、写された写真の背景を確認する。

○活動3 「『キング牧師の演説』を見て（聴いて）」

- ① 「キング牧師の演説」を見たり（聴いたり）日本語訳を読んだりし、演説で語られたキング牧師の「夢」について、共感できる箇所とその理由をワークシートに書く。
- ② グループで意見交換し、全体で発表する。

○活動4 「振り返り」

- ① 授業を通して考えたこと、感じたことをワークシートに書く。

4 アクティビティーを指導する際のポイント

- 英語のスピーチを教材とするが、外国語の理解が目的ではなく、「人間の尊厳・価値の尊重」の視点を育成することが目的であることに留意する。
- 話し合いや発表の中で、異なる立場から考えたり、差別を見抜き、個人の価値を尊重したりする姿勢などを評価し、認める声掛けなどが大切である。

Ⅲ 授業の実際

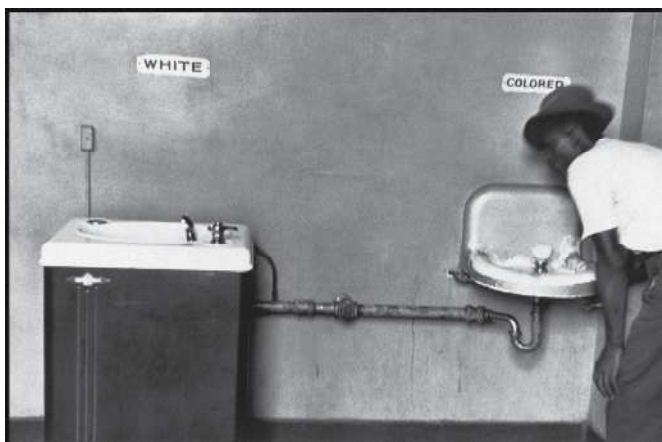
時間	学習活動		教師の働きかけ（・） 人権教育上の配慮（◎）
	発問（T）	生徒の反応例（S）	
10分	1 課題の把握		
	T 写真資料①の状況や写真資料②の「拳をつきあげている2人」について、想像したことをワークシートに書きましょう。		・写真資料とワークシートを配る。 ・自由に書いてよいことを伝え、様々な角度から写真について考えられるようにする。
	S 白人（White）用とそれ以外の人種（Colored）用とに分けられている。		・机間指導を行い、2人の気持ちの面にも考えが及ぶように助言する。
	S メダルを取ったのに悲しそう。		
	S 何かを訴えようとしている。		
	T グループ内で、各自が想像したことについて発表しましょう。		・正解を導き出すことが目的ではないことを伝えることで、多くの意

		見が出て、活動が活性化するようにする。
35分	<p>2 写真資料に関する背景の確認 T 「写真についての解説」を読み、写真資料①②はどのような社会状況を反映したものか考えましょう。</p> <p>3 「キング牧師の演説」を見て（聴いて） T キング牧師の演説からどんなことを感じますか。 S 熱意を感じる。 S 気持ちがこもっている。</p> <p>T 演説中の「夢」のうち、キング牧師が最も聴衆に伝たかった「夢」はどれだと思いますか。 S 「肌の色によってではなく、人格そのものによって評価される国に住むようになる」という夢。 T なぜその「夢」を選んだのですか。その理由をワークシートに書きましょう。 S 差別は本人の人格を尊重しないことが原因だと思うから。 T グループで、各自が選んだ「夢」とその理由を発表しましょう。 T グループ内で出た意見を、代表者は発表しましょう。</p>	<p>・解説を読ませることで、写真資料①は1950年代のアメリカにおける人種差別の実態を表しており、写真資料②は人種差別に抗議した行為であったことを理解させる。</p> <p>◎キング牧師の人種差別をなくそうとする思いを感じられるようにするため、キング牧師の演説の映像を提示する（生徒の実態や教室環境により、映像のみや音声のみの提示も可）。（価値・態度）</p> <p>・「キング牧師の演説（抜粋）」を読ませながら、再度視聴させる（聴かせる）ことで、演説の内容を理解させる。</p> <p>◎キング牧師の気持ちを想像したり、その立場に立って考えたりすることができるよう、補助発問をする。（技能）</p> <p>◎自他の意見を大切にしようとすることができるよう、グループでの意見交換の際は、他者の意見を否定せず、最後まで聞くように指示する。（価値・態度）</p>
5分	<p>4 振り返り T 今日の学習を通して考えたこと、感じたことをワークシートにまとめましょう。</p>	<p>・ワークシートにまとめさせることで、今日の学習を振り返らせる。</p>

IV 資料

(1) 写真資料

① 1950年代のアメリカの水飲み場



North Carolina, 1950 © Elliott Erwitt / Magnum Photos

② オリンピックの表彰式
(1968年)

メキシコオリンピックの表彰式で、黒い手袋をはめた2人の黒人選手が、拳をつきあげて頭を垂れている写真。

(1968年10月17日)

[著作権により掲載しません]

(2) 写真についての解説

〔写真①〕

アメリカ合衆国では長い間、人種差別が行われてきました。黒人差別も激しく、教育・住居・雇用ばかりでなく、選挙・司法などの分野でも公然と白人との差別が存在していました。

そのため、1950年代には、人種差別をなくし、黒人が白人と同等の権利を求める公民権運動が盛んになっていきました。

1955年には、バスの座席が人種ごとに設定され黒人を隔離・差別していることに抗議し、アラバマ州モンゴメリー市で黒人によるバスのボイコットが occurred。これがバス・ボイコット運動です。

このバスのボイコットは1年間にわたって続けられ、ついに車内における差別が廃止されました。

この運動を指導し勝利へと導いたのが、26歳のキング牧師です。彼はしだいに公民権運動の指導者となっていました。彼は常に非暴力の方法で活動し、その人格と弁舌で大いに親しまれました。

〔写真②〕

1968年の第19回メキシコシティ大会、男子陸上200メートル走の表彰式でのことです。1位、3位はアメリカの選手でしたが、国旗の掲揚と国歌の演奏がはじまると、表彰台の上のトミー・スミスとジョン・カルロス〔※1〕は、頭を垂れ、黒手袋をつけた拳を空につきあげました。

この静かな怒りのポーズは、アメリカ国内の人種差別への抗議でした。〔※2〕1960年代のアメリカは、ベトナム戦争に反対する運動と黒人差別撤廃をめざす公民権運動が高まるなか、この年の4月には公民権運動の指導者キング牧師が暗殺され、緊張が続いていました。

当時のアメリカには、まだまだひどい人種差別が残っていました。スミスとカルロスは、オリンピックでかならず表彰台にのぼり、世界の目が集まる場で差別撤廃を訴えようと決めたのです。

スタンドには大勢のアメリカ人観光客も来ていました。演奏が終わり、ふたりが表彰台から降りると、ブーイングと罵声が飛び、ゴミが投げ込まれました。IOCは「政治的パフォーマンスをおこなった」と非難し、彼らはアメリカ代表チームから除名され、オリンピック村からも追放されました。帰国後はマスコミの激しい非難を受け、さらには尾行や電話の盗聴にも苦しめられつづけました。

しかし、彼らを支持し、連帯を示した選手もいます。400メートル走でアメリカは1位から3位までを独占しましたが、3人の黒人選手は黒いベレー帽をつけて表彰台にのぼりました。

※1… ふたりともアフリカ系アメリカ人。カリフォルニアのサンノゼ州立大学で黒人教授ハリー・エドワーズに学んだ。サンノゼ大学には表彰台で抗議するふたりの銅像がある。

2位のオーストラリアのピーター・ノーマンも彼らの行動を支持し、エドワーズ教授が提唱した「人間の権利のためのオリンピック」というバッジを胸に付け表彰台にのぼった。オーストラリアもまた、先住民アボリジナルなど人種・民族問題をかかえていた。

※2… 当時、アメリカのオリンピック委員会に黒人はひとりもいなかった。

「これならわかる オリンピックの歴史 Q & A」(大月書店)より引用

(3) キング牧師の演説(抜粋)

「I Have a Dream (私には夢がある)」

キング牧師は、1963年8月、ワシントン大行進という大規模なデモ行進を成功させ、20万人の群衆の前で後世に残る感動的な演説を行った。

みなさん、私は今皆さんに言いたい。

私には夢があります。いつの日か、この国の国民が立ち上がり『全ての人は平等に創造されていることを自明の真理とする』*という、この国の信条のもとに生きていけるようになるという夢が。

私には夢があります。いつの日か、ジョージアの赤土の丘の上で、かつての奴隷の子孫たちと、奴隷の所有者の子孫たちとが、兄弟として同じテーブルに着くことができるようになるという夢が。

私には夢があります。いつの日か、不正と抑圧で荒廃したあのミシシッピでさえも、自由と正義のオアシスに変わってくれるという夢が。

私には夢があります。いつの日か、私の幼い4人の子供たちが、肌の色によってではなく、人格そのものによって評価される国に住むようになる夢が。

私には夢があります。いつの日か、悪意に満ちた人種差別者のいる、州権の優位や連邦法を拒否している知事のいるアラバマでさえ、黒人の少年少女たちと、白人の少年少女たちが、互いに手を結びあい、兄弟や姉妹として一緒に仕事ができるようになるという夢が。

私には夢があります。いつの日かあらゆる谷が高められ、あらゆる丘や山は低められ、デコボコの所は平らにされ、曲がりくねった道はまっすぐにされ、神の栄光が啓示され、生きとし生けるものが、その栄光を共に見るようになるという夢が。

それが私たちの願いなのです。

*All men are created equal. (全て人は平等につくられている)リンカーン大統領の名言。

(4) ワークシート

「夢」をもって生きる

()年()組 氏名()

1 写真資料を見て……

- ①に写っている状況について、想像したことを自由に書き出してみましよう。

- ②に写っている「拳をつきあげている2人」について、想像したことを自由に書き出してみましよう。

2 キング牧師が一番伝えたかった「夢」とは？

- 「夢」とその理由

- 他の人の意見

3 今日の学習を通して考えたこと、感じたことをまとめてみましょう。